

安全上の注意

安全に使用していただくために下記の事項を必ずお守りください。

室内用ディスプレイ設置用品

左記以外の用途には使用しないでください。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

- 火気や暖房器具のそばでは使用しないでください。火災や、やけど、製品の変形のおそれがあります。
- 製品にディスプレイ以外のものを載せたり、ぶらさげたり、ディスプレイ台以外の用途で使用しないでください。

- 必ず水平で安定した場所に設置してください。
- お子さまがいたずらしないよう注意してください。
- ゆするなどの無理な力をかけないでください。
- 耐荷重以上のディスプレイを取り付けしないでください。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

- ディスプレイの通風穴をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあるので、壁との間に充分に間隔をあけてください。
- ディスプレイを本品に取り付けたり取り外す場合は、必ずディスプレイの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線、接続機器間のコードなど外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となるおそれがあります。
- 各種パーツの端部で手を切らないように、注意してください。(軍手などをして組み立てることをおすすめします。)
- 各種パーツに油分が付着している場合がありますので、拭いてから使用してください。
- 移動する際は、取り付けたディスプレイをおろし、本体を持って移動してください。
- この取扱説明書の組み立て手順にしたがって、正しく組み立ててください。
- 必ず耐荷重以内で使用してください。

- 腐食やかび・変形・変色の原因となりますので、以下のことに注意してください。
 - ・直射日光の当たる場所や、高温多湿になる場所に長時間置かないでください。
 - ・水分、油、洗剤などが付着した場合は、素早く拭き取ってください。
 - ・ぬれたものや熱いものを置かないでください。
 - ・シール、テープなどを貼らないでください。
- 金属部材に傷をつけると、そこからさびが発生することがありますので注意してください。
- 使用しているうちにねじやボルトにゆるみが発生し、ぐらつくことがありますので定期的に締め直してください。

- 天災地変や、不当な修理・改造による事故・破損に対する補償はいたしかねます。
- 製品および梱包材を廃棄される際は、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

仕様

品 番	DA-5065
製品サイズ(約)	幅115×奥行535×高さ830mm
耐 荷 重(約)	8kg
主 要 材 質	スチール (エポキシ粉体塗装)

※耐荷重は測定値であり、保証値ではありません。
※商品の仕様は予告なく変更することがあります。
※ディスプレイは付属しておりません。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは

アイリスコール (通話料無料)

0120-211-299

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAX でのお問い合わせは (通話料無料)

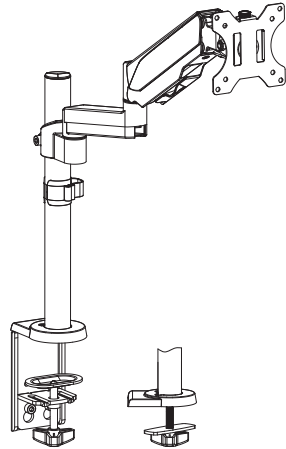
0800-888-2600

Web からの問い合わせは <https://www.irisohyama.co.jp/support/>
メールフォームにご記入のうえ送信してください



ディスプレイアーム DA-5065

取扱説明書



このたびは、アイリスオーヤマ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
また、取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

2人での組み立てをおすすめします。

■必要工具

④ドライバー (サイズ:2番)



注意

インパクトドライバーは使用しないでください。破損するおそれがあります。

組み立て前の確認



注意

種類によっては取り付けられないものがありますので、必ずご確認ください。

■取り付け可能なディスプレイ

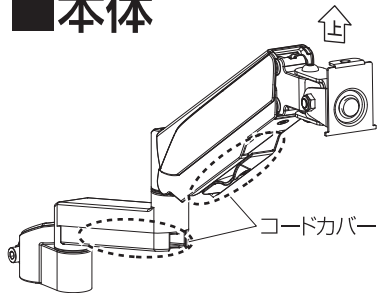
- ・ VESAマウントインターフェイス：75×75mm、100×100mm
- ・ 最大重量：8kg

■取り付け可能なデスク

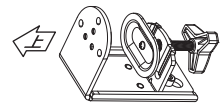
デスク天板厚み10～80mm

パーツリスト

■本体



スプリングアーム×1
(コードカバー×2付き)



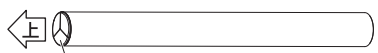
支柱受け+
デスク固定パーツ×1



支柱受けカバー
×1



ディスプレイ受け
×1



エンドキャップ



支柱×1



コードフォルダー
×1



ディスプレイ受け
固定用ねじ×1



支柱固定用ねじ
×3



デスク固定パーツ(下)
×1



デスク固定パーツ(上)
×1



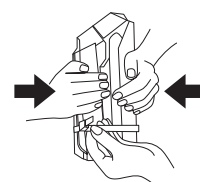
六角レンチ(小)
×1



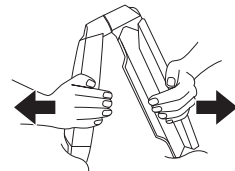
六角レンチ(大)
×1

※スプリングアームはケーブルタイで閉じられた状態で梱包されています。ケーブルタイを開放する際は、2人での取り外しを行ってください。

①1人がスプリングアームを閉じている状態のまま保持し、もう1人がケーブルタイを取り外します。



②保持しているスプリングアームをゆっくりと開放しながら開きます。
※保持しないままケーブルタイを取り外すと、勢いよくスプリングアームが開き大変危険です。



■ディスプレイ取り付け用部品

M-A



ボルト(小)×4
(規格:M4×12mm)

M-B



ボルト(中)×4
(規格:M4×16mm)

M-C



ボルト(大)×4
(規格:M5×12mm)

M-D



ボルト(特大)×4
(規格:M5×16mm)

M-E



ワッシャー
×4

M-F



プラワッシャー
×4

組み立てかた

- 組み立ては平らな場所で、床などに傷つかないように段ボールなどを敷いて行ってください。
- 設置場所の近くで組み立てることをおすすめします。

●部品は正確に取り付けてください。

※必ず2人以上で取り付けを行ってください。

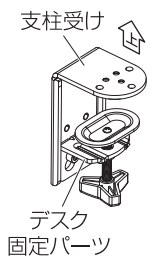
組み立ては始める前に

取り付けるデスク天板の厚さを確認し、デスクへの固定方法をお選びください。

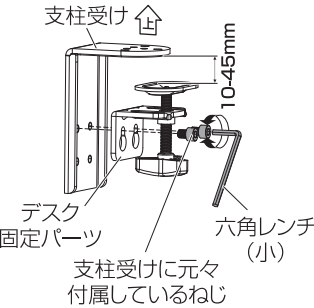
デスク天板の角に取り付ける場合

1 支柱受けにデスク固定パーツを取り付けます。
取り付けるデスク天板の厚みが35～80mmの場合はこのままご使用ください。
※取り付けるデスク天板の厚さが10～45mmの場合は、一度デスク固定パーツを支柱受けから取り外し、再度支柱受けの上側の穴2か所に固定します。

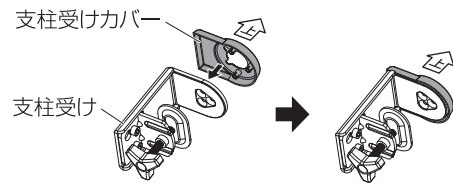
天板の厚さ35～80mmの場合



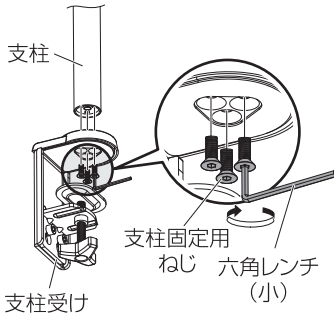
天板の厚さ10～45mmの場合



2 支柱受けに支柱受けカバーを取り付けます。

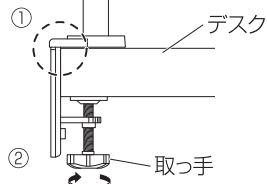


3 支柱を支柱受けに取り付けます。



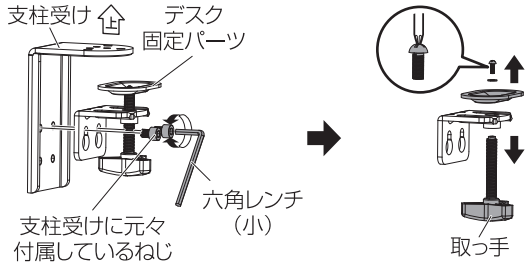
4 デスクに固定します。

①支柱受けの角とデスクの角を合わせる。
②デスク固定パーツの取っ手を回して、デスクにしっかりと締め付けて固定する。

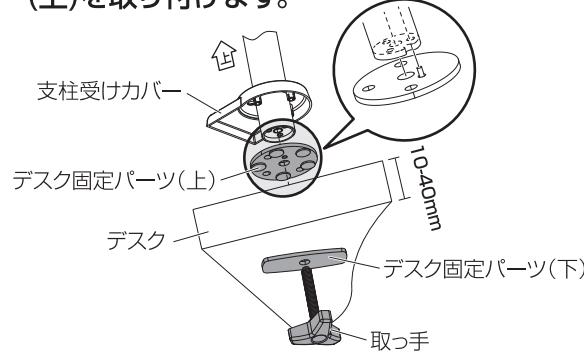


デスク天板の穴に通して取り付ける場合

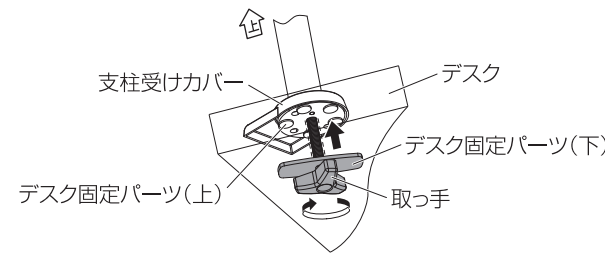
1 支柱受けからデスク固定パーツを取り外し、デスク固定パーツを分解します。
完成品を取り付けるデスク天板の厚さ10～40mm。



2 支柱に支柱受けカバーを通し、デスク固定パーツ(上)を取り付けます。



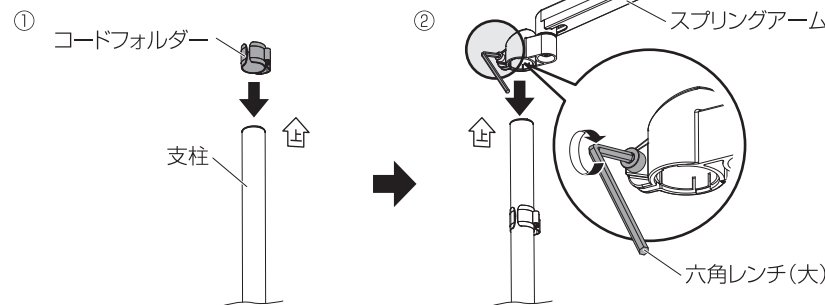
3 1 で分解した取っ手にデスク固定パーツ(下)を通し、デスクの穴に通して、デスク固定パーツ(上)に連結させ、取っ手を回し締め付けながら固定します。



■本体の組み立てかた

1 支柱にコードホルダーとスプリングアームを取り付けます。

①コードホルダーを支柱の上から差し込みます。
②スプリングアームを支柱の上から差し込み、固定したい高さに移動させ、六角レンチでしっかり締め付け固定します。



2

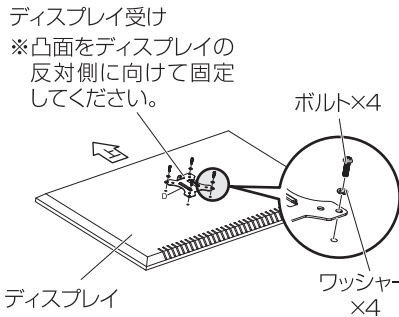
ディスプレイ受けに、ディスプレイを取り付けます。

取り付けに適したボルトの種類(小・中・大・特大)は、各ディスプレイによって異なります。必ずディスプレイの取扱説明書をご確認のうえ、取り付けるボルトの種類(小・中・大・特大)を決めてください。

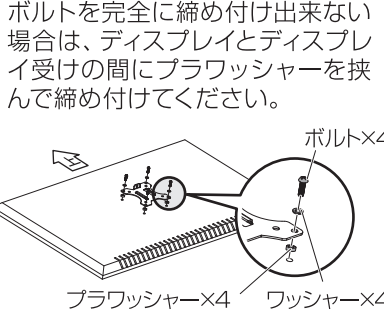
パターン 1

VESAマウントインターフェイス100×100mm対応のディスプレイを取り付ける場合。

ブラワッシャーが必要な場合

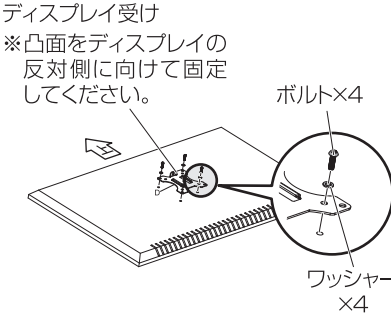


ブラワッシャーが必要な場合



パターン 2

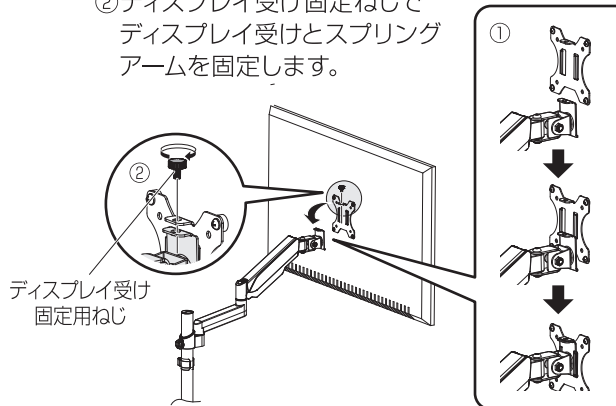
VESAマウントインターフェイス75×75mm対応のディスプレイを取り付ける場合。



3

2 の組立品をスプリングアームに取り付けます。

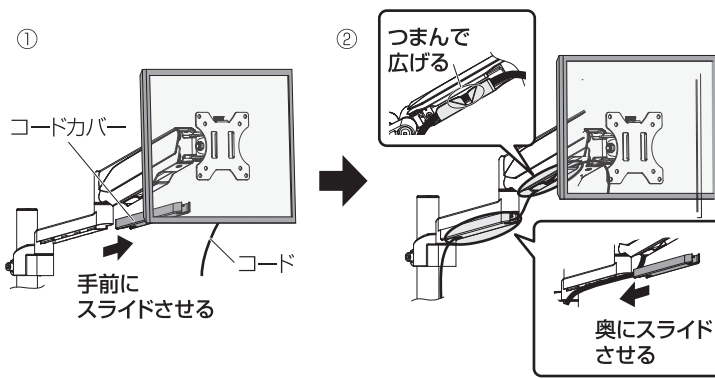
①ディスプレイ受けをスライドさせながら、スプリングアームに取り付ける。
②ディスプレイ受け固定ねじでディスプレイ受けとスプリングアームを固定します。



4

3 の組立品にコードを通します。

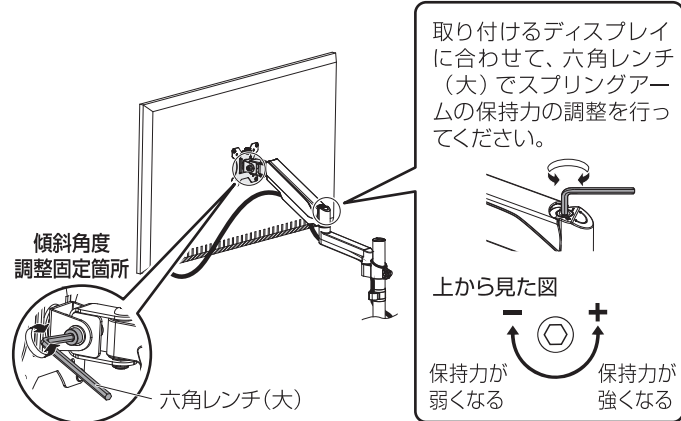
①アームに付いているコードカバーを外し、コードを通します。
②コードを通した後はコードカバーを再度取り付けます。



5

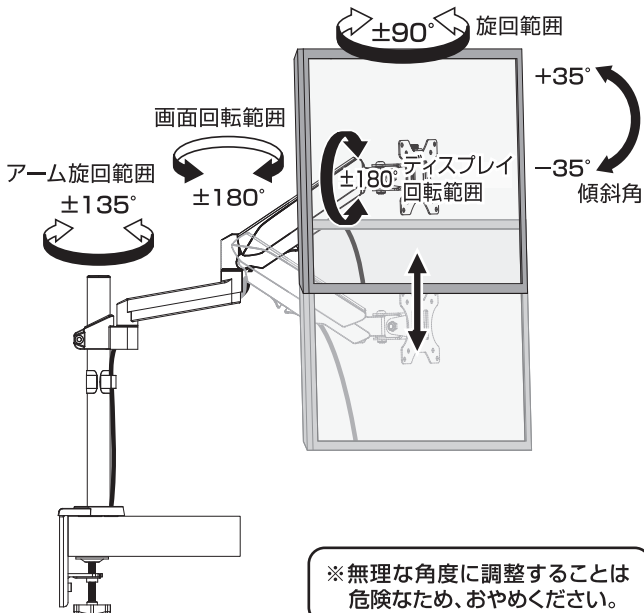
取り付けたディスプレイを、好きな角度に調節し固定して完成。

※角度や位置の調節・固定は、六角レンチ(大)を使用してください。



組み立て完了後、確認してください。
・ねじやボルトなどがしっかり締まっていること。
・製品全体にゆがみやねじれ、がたつきがないこと。

ディスプレイの調節可能な角度



※無理な角度に調整することは危険なため、おやめください。